［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

11
2007 No. 643
平成19年11月１日発行



まちづくり交付金事後評価原案を公表します

■**トピックス＆インフォメーション**
第60回村文化祭 ほか

■**ほっとニュース**
第20回高原の鮫川うまいもの祭り
こどもセンター親子運動会 ほか

［表紙写真］
りんご狩り／こどもセンター
（10月16日）

まちづくり交付金
事後評価原案を公表します

まちづくり交付金事後評価の公表について

村では、平成十六年度に「まちづくり交付金都市再生整備計画」を策定し、国土交通省の事業認可を受けて「まちづくり交付金事業」に取り組んでいます。

事業期間は、平成十七年度から十九年度までの三か年で、今年度は最終年度になっています。

「まちづくり交付金」は、地域の歴史・文化・自然環境などの特性を活かした個性あふれる「まちづくり」を実現し、地域の再生を効率的に推進することにより、住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図ることを目的として創設された交付金です。

この事業では、事業実施前の段階でまちづくりの目標、指標の設定を行い、事業最終年度に事後評価を実施して数値目標の達成状況などの確認と今後のまちづくりの方策を作成することとされています。

事後評価の原案を作成しましたので、皆さんに評価原案をご覧いただくこととしました。

事後評価の目的

事後評価は、まちづくり交付金がもたらした成果などを客観的に診断し、成否の要因を分析して、今後のまちづくりを適切な方向に導くとともに、住民の皆さんに分かりやすく説明することを目的としています。

実施時期

事後評価は、まちづくり交付金の交付終了年度に実施します。ただし、事後評価を行う際に計測できない数値指標は、「見込み」の値により評価を行い、翌年度以降にフォローアップを実施します。

まちづくりの目標に添った指標を設定して取り組んできました

まちづくり交付金の目標
地域住民と来村者の交流のある住みよい住環境の創造

住みよい住環境の整備により、若者の定住化促進と過疎抑止のふるさとづくり ⇨ **定住人口の増加・居住環境満足度の向上**

指標１　定住人口（住民基本台帳により定めた地区内の人口数）
・若者の定住化やU・Ｉターン者の増加を図り定住人口の増加を図る。
従前値　240人（平成16年）
目標値　280人（平成19年）

指標３　居住環境満足度（住民に対するアンケートを行い居住環境満足度を調査）
・広場の整備や体育館へのアクセスを容易にし、住みよい住環境を整備し、地域住民の満足度を充足させる。
従前値　20％（平成17年）
目標値　50％（平成19年）

活気あふれる地域力再生を図り、来村者を含めた人の交流が活発に行えるにぎわいのある地域づくり ⇨ **交流人口数の増加・景勝地の観光客数の増加**

指標２　交流人口（宿泊体験施設利用者や農村体験者数）
・地域住民の交流を増やし、村外からの誘客数の増加を図る。
従前値　7,000人（平成16年）
目標値　9,000人（平成19年）

指標４　景勝地の観光客数（江竜田の滝の観光客数の増加を図る）
・江竜田の滝の遊歩道を維持管理し、観光客を増やし地域活性化を図る）
従前値　2,000人（平成16年）
目標値　3,000人（平成19年）

まちづくり交付金を活用した事前の将来ビジョン

課題	将来
人口減少が進み過疎化の加速	公営住宅建設により住民流出を減少させ、過疎化対策を図る
地域の拠点であった小学校が統合され廃校となり、管理・防犯面でも地域住民に不安を与える	地域力を向上させ、小学校統合による枯渇化を防止させる
来村者との交流となる農村体験をするような環境や施設が整っていない	農村体験施設整備や地域住民と来村者の交流を充実させる
地域住民や子供たちが集える場（広場や機会）が不足している	広場の整備や地域住民同士の交流を促進し、地域連携の再構築を促す
景勝地（江竜田の滝など）の整備や補修などが行われていないため、来村者の減少が伺える	景勝地の維持活動や補修を行い、来村者を増加させ、地域の魅力を再発見する

村で行ってきた事業

●公営住宅など整備事業
　渡瀬団地（４棟８戸、１棟５戸）

●道路整備事業
　村道渡瀬団地線

●地域生活基盤施設
　高質空間形成施設整備事業
　（広場）

●高質空間形成施設整備事業
　（江竜田の滝遊歩道の橋）

●地域創造支援事業
　農村体験施設整備事業
　旧渡瀬小学校取壊し
　メモリアル館の改修
　村道大戸中江竜田大橋線の整備に
　伴う用地買収


渡瀬団地［公営住宅など整備事業］


渡瀬広場・トイレ［地域生活基盤施設］

評価結果のまとめ

●現段階による指標への到達度

指標		単位	達成度 事後評価	達成見込みの有無	効果発現要因 総合所見
指標１	定住人口	人	×	無	公営住宅などの建設により新たな定住者が増え、地区の少子化に大きく貢献はしたものの、地区民の転出や死亡が大幅に伸びてしまったため、この事業により大幅な定住人口の増加を図ることが出来なかった。
指標２	交流人口数	延べ人	○	有	渡瀬地区地域づくりの会によるイベントを開催、地元住民による愛好会の活動なども盛んになった。また、地区民同士の交流も増加された。
指標３	居住環境満足度	%	○	有	新たな建物や広場などの整備により地域全体が明るくなり、地区住民の満足度が向上した。また、地元を改めて見つめ直す機会となったようで、地元愛の強化へと繋がった。また、安心な居住環境の創造を地区民自ら考えるようになった。
指標４	景勝地の観光客数	人／年	○	有	地元住民も足が遠のいていた景勝地をボランティアを募り維持管理することで、愛着が湧き、景勝地の様子が気がかりで、自分たちも度々訪れるようになり、観光客などに出会い・ふれあいを大切にした。また、住民が口コミでＰＲするなど、意識が高揚されてきた。
その他の指標	公営住宅の入居率	%	○	有	里山景観に囲まれたこの地区に公営住宅が建設された事で、都市住民などには新鮮な地域として親しまれ、ＵＩターン者に人気を得ており、地元住民には、村外へ転出する若者の歯止めをかけるクッションとなっている。 また、入居者と地元住民との交流も活発に行われているため、今までにはない明るい団地形成となった。

●実施過程の評価

評価項目	実施内容	実施状況	今後の対応方針など
住民参加プロセス	事業交付期間中、地元のサポーターを募り、「渡瀬地区地域づくりの会」を立ち上げ、住環境整備事業について協議を重ね、計画や適宜事業の成果についての評価や改善を図ってきた。	当初計画どおり実施できた。実施頻度[17年・12回　18年７回　19年３回程度、計22回] 実施時期（平成17年６月～平成20年３月） 実施の効果[定期的に事業の進捗状況・事業内容の協議を行うことが出来たため、地元住民の関心が高まり今までのハード事業の取り組みを行うことができた。また、事業が地元に密着して進行したので持続的なまちづくり体制の構築に関与できた。]	ハード事業実施の際に地元に密着した事業進行を図るため、このような住民参加プロセスを取り入れていくとともに、今後「渡瀬地区地域づくりの会」の継続を支援し、ハード事業ではない、施設運営やソフト事業にも関与していき、より良い地域づくり事業を展開させていきたい。
持続的なまちづくり体制の構築	①都市部のＮＰＯ団体と地元の任意団体が連携し、農業体験講座を開催 ②地元の任意団体が地域ボランティア活動の案づくりを始めた。	①・②とも予定していなかったが、構築された。 ①農業体験講座を月１回開催し、都市住民との交流を行なっている。 ②渡瀬地区地域づくり検討会で、地区内のゴミの話が度々持ちあがり、地域ボランティア活動を行う、任意団体を立ち上げる話合いが行なわれ、景勝地の維持活動や地域高齢者の生活支援・ゴミ拾いなどの計画を策定中である。	①村では、近年「有機の里づくり事業」と題して、村内の農業において、減化学肥料・低農薬栽培化を目指している。この事業の関連から、子供たちや都市住民との交流を目的とする農業体験講座を推進し、より良い地域振興が図られるような事業を支援・指導などしていきたい。 ②このような地域づくりを考えている団体を支援・発展させＮＰＯ団体として活動できるような支援を行っていきたい

今後のまちづくりの方針

住民指導型の事業の推進

地域づくりを交えた事業進行が、地域力の向上に直結しており、これからますます過疎化がすすむ中でも、生活の質の向上を図るため地元住民のニーズを捉え、より密着した事業を実施していきたい。

地域コミュニティー事業の支援と定住人口の維持

公営住宅の整備などの事業により若者やIターン者が移住することができた。しかし、過疎化がますます進む中、老後・田舎暮らしをもっと楽しいものに演出できるように、住民に対し地域交流やイベントの継続をより促し、地元愛を定着させて、住民と手を携えながら、過疎化を食い止めるための意欲の高揚を図っていく。

また、U・Iターン者の誘致事業にも傾注し、移住した方には、積極的に地元に溶け込んでいけるような支援を行なっていきたい。

有機の里づくりの展開、任意団体と連携した農業体験の充実

有機の野菜を栽培しながら、都市住民や子どもたちに農業を伝授するイベントの開催や遊休農地の活用をする任意団体の支援を強化し、より積極的な事業の展開が計られるような考案をしていきたい。

また、施設の維持管理などについても、より良い活用の仕方を地元住民と考え、地域づくり事業への活用やイベント経費の削減に関与していきたい。

また、事例発表会などを開催し、住民の地域づくりに対する意欲を向上させていきたい。

景勝地維持活動の支援

景勝地「江竜田の滝」については、地域づくり検討会で、補修内容を検討した結果、地元住民によるボランティア活動で遊歩道を整備・復旧する機運が高まり、年二回の実施により、遊歩道をとてもきれいに整備することができました。このような景勝地や村管理施設についても、負担の度合いも考慮しながら、地元住民が中心となった維持管理活動を行うように推進し、環境保全を図っていきたい。また、このような維持管理活動を行う任意団体の立ち上げを推進・支援し、事業の見直しを図っていきたい。

次のような意見を参考に、「まちづくり交付金事業」の事後評価についてのご質問・ご意見などがありましたら、役場地域整備課（☎49-3116）までご連絡下さい。

その他、地域づくり活動やこの事業にこんな声が寄せられました

芳賀正樹さん（渡瀬字江竜田）より

旧渡瀬小学校跡地の利用として、「渡瀬団地」や「広場」が整備されよかったと思います。あとは団地付近の「道路」整備が必要だと思います。今後の課題としてもらいたいと思います。

このまちづくり交付金事業とは関係ないかもしれませんが、20・30代の世代を中心とした渡瀬のソフトボールチーム（渡瀬ベアーズ）ができ、ここしばらく利用されていなかった「渡瀬地区のグランド」が整備され、地域の人が集まってスポーツができる環境になりつつあると思っています。

これは渡瀬地区の活性化にとっては、大きなプラスになると思います。今後もいろいろな形で地域の施設が利用できるように整備されていけば良いとおもいます。

平成19年5月実施のアンケートより

ボランティア活動が素晴らしいと思います。協力性が強まり、周辺がきれいになってきたことは、素晴らしいと思います。これからも人の繋がりと和を持ってやって頂きたいと思います。（70代女性）

住民各層の意見を集約する意味での地域づくり検討会はよい刺激になったし、まず大切な地域づくりの出発点であったと思う。住民参加の事業を計画し、多くの住民の参加で事業を展開できたことの意義は大きい。地域づくりの振興施策では、地域振興費の人的・財政的な視点で捉えなおし、魅力ある地域づくりやユニークな活動に大幅に村が支援していくことが大切かと思う。（60代男性）

事業そのものはよい取り組みだと思いますが、村外に仕事に行っていると、村内のことがさっぱり情報として入ってこない。総合して、村民と行政の情報・思いなどの共有が一番大切だと思います。（30代女性）

地域活性化という事に関しては、若い（20・30代）人達が「良い」と思うことがなければ、なかなか活性とは行かないのでは。住宅を建てても、携帯電話やインターネットなどで不便を感じることがたくさんあります。（30代男性）

近年、長期の休日に帰るだけですが、帰るたびにやはりこの村に愛おしさを感じます。緑の多いこの地域を守り、自然破壊が進むことのないように村内外に呼びかけて欲しいと思います。（20代女性）

第60回鮫川村文化祭

■期間中の催し

行　事　名	日　　時	会　　場	内　　容	実施団体など
第12回 村少年主張大会	11月3日(土) 午前9時30分～	村公民館 (大集会室)	小・中学生や高校生が日ごろ考えていること、訴えていることの発表	村青少年健全育成推進協議会
第6回 音楽発表会	11月3日(土) 午前10時45分頃 (少年主張大会終了後)		村内の小・中学生、愛好会団体による合唱など	村教育委員会
村ふる里文化芸能発表会	11月4日(日) 午前9時30分～ 午後1時	村公民館 (大集会室)	歌や踊りなどの発表会	ふる里文化芸能クラブ
講演会 「食」について考える	11月11日(日) 午前10時30分～	村公民館 (大集会室)	米・食味鑑定士協会会長・鈴木秀之氏による食に関する講演会	村里山大豆特産品開発プロジェクトチーム
鮫川の郷土料理を楽しむ会			10月末に実施した料理コンテスト入賞作品や郷土食、伝統食を楽しむ食事会	
短歌会	11月19日(月) 午前9時30分～ 午後3時30分	村公民館 (大集会室)	短歌愛好者の短歌発表会	奥の鮫川短歌会
奥の鮫川俳句会	11月24日(土) 午前10時～ 午後2時	村公民館 (1階会議室)	俳句愛好者の俳句発表会	奥の鮫川文芸クラブ俳句会
第18回 村民駅伝競走大会	11月25日(日) 午前8時30分～	開・閉会式 村公民館	7地区体育協会対抗駅伝（JA東西しらかわ渡瀬出張所前スタート、役場前ゴール。村内11区間22.8㌔）	村体育協会





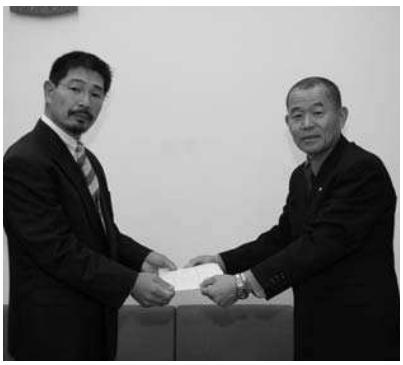
昨年の文化祭行事(左から村民駅伝競走大会、郷土料理を楽しむ会、食育を考える講演会

TOPICS

教育委員に蛭田宏さん

村教育委員会委員の任期満了により岡部照夫さん（渡瀬字青生野）が退任され、十月一日付で新しい委員に蛭田宏さん（渡瀬字田苗下）が就任されました。任期は、平成二十三年九月三十日までの四年間です。

また、十月一日に開かれた教育委員会定例会で、新しい教育委員長に阿久津文男さん（赤坂西野字滑石）、委員長職務代理者に中井公子さん（赤坂東野字広畑）が互選され、十月一日付でそれぞれ就任されました。任期はそれぞれ、平成二十年九月三十日までの一年間となっています。



辞令交付を受ける蛭田さん

高齢者向け返済特例制度改正について

リフォーム融資における高齢者向け返済特例制度について、次のとおり改正を行います。

(1)高齢者向け返済特例制度を利用した場合の基本融資額の限度額の引き上げ

平成19年６月30日まで
住宅部分の工事費の80％まで

↓

平成19年７月１日以降申込み分から
住宅部分の工事費の同額まで

(2)高齢者向け返済特例制度の対象工事への耐震改修工事の追加

平成19年６月30日まで
バリアフリー工事を伴うリフォーム工事

↓

平成19年７月１日以降申込み分から
次のいずれかの工事を伴うリフォーム工事
●バリアフリー工事
●耐震改修工事
①「建築物の耐震改修の促進に関する法律」に定める計画の認定を受けた耐震改修計画に従って行う耐震改修工事
②住宅金融支援機構の定める耐震性に関する基準に適合するよう行う耐震補強工事

(3)耐震改修工事を行う場合の高齢者向け返済特例制度の最低融資額の引き下げ

平成19年９月30日まで
融資額100万円以上

↓

平成19年10月１日以降申込み分から
融資額10万円以上

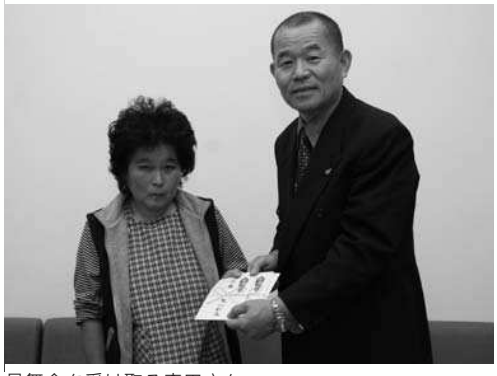
■問い合わせ
住宅金融支援機構
住宅金融支援機構お客様
コールセンター(ナビダイヤル)
☎0570-0860-35

■期間中の展示

展示名	日時	会場	内容	実施団体など
一般作品展 公民館事業 作品展	10月30日(火) ～11月3日(土) 午前９時～ 午後5時30分 ※土曜日は 午前中のみ	村公民館 (１階会議室・ロビー)	愛好会などの団体に属さない方の作品や公民館事業で作成した作品を展示	村教育委員会
小中学校 児童生徒作品展			児童・生徒の絵画、工作、家庭科などの作品を展示	村校長会
やまぶきの会 作品展			押し花を活用したランプシェイドの展示	やまぶきの会
はりっこクラブ 作品展			月１～２回開催の高齢者同士の交流の場「はりっこクラブ」で制作した作品を展示	村社会福祉協議会
菊花展	11月5日(月) ～11月6日(火) 午前9時～午後4時	村農業者トレーニングセンター	菊花の展示	菊花愛好会
文化団体 作品展示	11月14日(水) ～11月17日(土) 午前９時～ 午後5時30分 ※土曜日は 午前中のみ	村公民館 (大集会室)	アクリル画展、華道展、水墨画展、短歌俳句色紙展、パッチワーク展	アクリル画愛好会、華道会、水墨画愛好会、奥の鮫川文芸クラブ、パッチワーク愛好会
中井恒峯展			中井恒峯氏の作品を展示	水墨画愛好会
防火ポスター 作品展			村内の小・中学校の児童・生徒が作成したポスターを展示し、地域住民に火災予防の周知啓発をする	棚倉消防署鮫川分署

森田ハルエさんへ見舞金

台風９号により、被害をうけた森田ハルエさん（渡瀬字青生野）へ十月五日、役場村長室で大樂村長より見舞金が贈られました。


見舞金を受け取る森田さん

1
NEWS

高原の秋を満喫
第20回高原の鮫川うまいもの祭り



左上／佐久間美華歌謡ショー
左下／奥州鮫川太鼓演奏
右／第５回全日本干し草投げ選手権





今年で二十回目を迎えた「高原の鮫川うまいもの祭り」は十月二十一日、鹿角平観光牧場で開かれました。

天候に恵まれた今年のうまいもの祭りには、村内外から家族連れや職場のグループなどが訪れ、イベントやバーベキューなどを楽しみました。

会場には、特産品の青空市やうまいものコーナー、試飲コーナーなどが設けられ、鮫川の「うまいもの」をアピール。また、特設メインステージでは、佐久間美華歌謡ショーや干し草投げ選手権大会の決勝、スーパービンゴゲームなど多彩な催しが次々と繰り広げられ、参加者は思い思いに高原の秋を満喫していました。





右上／動物ふれあい広場
右下／バーベキューに舌鼓
左／高原ＹＯＳＡＫＯＩ



2 NEWS
秋晴れに子どもたちの元気な姿
こどもセンター親子運動会

こどもセンターの親子運動会は、秋晴れとなった九月二十九日、同センター園庭で行われました。

親子運動会は幼稚園・保育園合同で実施。競技（演技）に先立ち開会式が行われ、青砥ハツ子園長、鈴木庄悟保護者会長のあいさつに続いて、来賓が祝辞を述べました。

競技（演技）では、全員でラジオ体操を行った後、玉入れや紅白リレー、障害物競走などのおなじみの種目のほか、クラスごとに工夫を凝らした種目を次々と披露。子どもたちは、保護者の声援を受けながら元気いっぱいに園庭を駆け回っていました。また、小学生やお年寄りなども競技に参加し、楽しいひとときを過ごしていました。





上／玉入れ（4・5歳児と祖父母）
左／ゴーグルマンとしょいかごマン（さくら組・親子）

3 NEWS
迫力ある取組に沸く
赤坂西野区ふるさと相撲大会

赤坂西野区秋季祭礼の恒例行事「ふるさと相撲大会」は十月七日、名下地内の熊野神社境内で開かれ、迫力ある取組が繰り広げられました。

大会には村内外から十三名の力士が参加。勝ち抜くまで続く飛び三人抜き、五人抜きをはじめ、小学生による「ちびっこ相撲」などが次々と披露され、鎮守の森に歓声がこだましました。

また、夜には、こどもセンター園庭で豊年踊りも行われ、踊りを楽しむ大勢の人たちで賑わっていました。





上／大会を盛り上げた力士と関係者ら
左／大人に負けない好勝負を見せた「ちびっこ相撲」

4 NEWS 事故のない明るい地域に
交通安全鼓笛パレード


交通安全パレードで演奏する児童たち

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十六日、村交通対策協議会と交通安全協会鮫川支部共催の「交通安全鼓笛パレード」が行われました。

村内の交通関係団体のメンバーらが参加し、横断幕を先頭に鮫川小と青生野小児童鼓笛隊の演奏に合わせて、赤坂東野字広畑地内（国道三四九号鮫川バイパス）から鮫川小校庭までの区間を行進。沿道の村民に交通安全を呼びかけていました。

5 NEWS 無火災への誓いを新たに
平成19年度村消防団秋季検閲


統監の閲覧を受ける団員

村消防団（水野一美団長）の秋季検閲は九月三十日、村青少年広場で行われました。

検閲には団員、関係者など約三百五十人が参加。無火災祈願の黙とうのあと、統監の大楽村長が訓示。続いて通常点検や機械器具点検、中隊訓練、ラッパ隊訓練などが次々と繰り広げられ、団員は機敏な動作で訓練に臨んでいました。

6 NEWS 稲刈りや遊歩道整備を体験
東京農業大学第48回里山景観保全活動


稲刈りを体験する参加者

里山の景観を保全・維持し、地域の魅力を高めようと活動する里山景観保全活動は、十月六日から八日までの三日間行われました。

今回の活動には、ふるさと暮らしを希望する人たちや東京農大生など約三十人が参加。初日は、本郷公市さんの田んぼで稲刈りの作業を行い、翌日は、鈴木寛重さんの指導でこんにゃく畑の管理作業や強滝遊歩道の整備、伝統文化との交流を行いました。最終日には、村内を散策し、里山を満喫しました。

7 NEWS ゲートボールで交流深める
第19回老人クラブと鮫川分校生とのふれあいゲートボール大会


競技を楽しむ参加者

第十九回老人クラブと東白川農商高校鮫川分校生とのふれあいゲートボール大会は十月十日、さぎり荘ゲートボール場で行われました。

老人クラブ会員と鮫川分校生が交流を図り、健康づくりと体力の維持向上が目的。約六十人が参加し、老人クラブ会員と分校生との混合チームで競技が行われました。

参加者は、競技を通して交流を深めていました。

8 NEWS
救急車がくるまでに
ユースカレッジ第3講座


心肺蘇生法などに取り組む参加者

村公民館事業「ユースカレッジ」第三講座は十月十五日、村公民館で行われました。

今回のユースカレッジは、棚倉消防署鮫川分署員が講師となり、救急車がくるまでの応急手当の基礎知識やＡＥＤ（自動体外式除細動器）の使用、心肺蘇生法の流れなどを学びました。

講習では、参加者ひとりひとりが、心肺蘇生法などを体験し、万が一に備えて熱心に取り組んでいました。

9 NEWS
村内をきれいに
道路クリーンアップ


道路沿いのごみを集める参加者

村防犯協会と村公民館事業チャレンジスクールの合同道路クリーンアップは十月十三日、村内各所で行われました。

村防犯協会関係者や村内の小・中学生八十人が参加。道路沿いの側溝などに投げ捨てられた燃えるごみや空き缶、ペットボトルなどを分別しながら回収し、終了後には、鹿角平観光牧場でバーベキューが行われました。

10 NEWS
交通事故に気をつけて
交通安全教室


反射材などを贈る園児たち

さめがわこどもセンターの交通安全教室は十月十七日、宿ノ入交差点で行われました。

保育園児と幼稚園児の七十二人が参加。はじめに交差点での横断歩道の渡り方を学び、お年寄り宅を訪問。園児が「交通事故に気をつけて」と声を掛け、反射材を贈りました。その後、園児らは、白バイ隊員の仕事などを聞き、バイクにまたがったりして歓声をあげていました。

11 NEWS
県防犯協会連合会長・県警察本部長連盟表彰
東白川防犯指導隊鮫川分隊


賞状を手にする溝井隊長（中央）

第二十八回全国地域安全運動

福島県民大会は十月十八日、南相馬市民文化会館（南相馬市）で行われました。

大会には、県内の防犯ボランティア関係者約千人が出席。各表彰の伝達に続き、東白川防犯指導隊鮫川分隊（溝井昭次隊長）に県防犯協会連合会長・県警察本部長連盟表彰を受けました。また、同席上で永年少年補導功労者として山形郁夫さん（中野町）に県警察本部長表彰が贈呈されました。

みんなのページ

北條　孝雄さん
T a k a o　H O U J O U

ほうじょう・たかお　●昭和47年３月生まれ。富田字反田在住。趣味はヨサコイ、スポ少応援、今年から始めるインディアカ（予定）　特技はバスケ、スノボ、草刈り（特訓中）



村民［随想］リレー⑫

鮫川村に住んで。

初めまして。今年の二月に縁がありまして鮫川村の住民となりました北條孝雄と言います。出身は表郷です。

鮫川村に来て間もないのですが最初に思ったことは星があまりにもきれいに見えたことです。表郷も田舎ですし星もきれいに見えます。でも鮫川村の星空は圧巻でした。それと人の暖かみです。近所の方を始め、学校や地域の行事に参加させて頂くごとに暖かく迎えて頂けること大変感謝しています。鮫川村には鹿角平や江竜田を始めとした観光地やおいしい特産物、星空、人の暖かみ、行事を大切にし継続している地域の活気と誇れることがたくさんあると思います。

自分はヨサコイをやっています。娘の付き添いで始めたのですが、祭りや大会に参加するだけでなく福祉施設で躍らせて頂くなど人としても成長に繋がっているのではと、お世話になっているメンバーに感謝しています。なにより良かったことは鮫川村に来たことで得た出会いです。この出会いを与えてくれた家族に感謝し鮫川村に住んでいることを誇りに思い、自分自身も成長できるように頑張って、楽しく過ごして生きたいです。■

次は、蛭田紀幸さん（赤坂中野字東前田）にバトンタッチ！

学では、平成２０年度第１学期（４月入学）の学生を募集しています。放送大学は、テレビやラジオの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学や福祉、経済、歴史など幅広い分野を学べます。キャリアアップのため、生涯学習や退職後の生がいづくりとして、幅広い世代、職業の方が学んでいます。１５歳以上の方なら１科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。１８歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、無試験で全科履修生として入学でき、４年以上在学して１２４単位以上取得し卒業すると、学士（教養）を取得できます。さらに専門的に学びたい方には大学院も併設しています。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にお問い合わせください。募集期間…12月15日～２月29日／詳細・問い合わせ…放送大学福島学習センター☎024－921－7471

投　稿

●西山地区体育祭　西山地区の体育祭が10月７日、旧西山小学校で行われ、玉入れや綱引きなど多彩な種目が行われました。参加者は競技を通して親睦を深めていました。［写真提供・水野茂男さん（宝木）］



地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集しています。

みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

だっぱい Vol.7

緑のふるさと協力隊・五島　学さんの鮫川村体験記です。

季節とともに

葉も色づき、秋の気配が村中に広がってきています。最近、季節とともに生きている自分に気がつきました。春は田植えを行い、山菜を食べる。夏は豊富な野菜にお祭り、秋は稲刈りなど、季節によって大きく変わる鮫川の生活が身に染みてきています。都会にいるとどうしても季節を薄くしか感じられません。しかし、鮫川にいると季節を体中で感じることができます。「季節とともに生きる」ことで、冬が楽しみになってきました。

10月上旬には、熊野神社奉納相撲へ参加させていただきました。かつては、鮫川の各地区で行われていた相撲大会も現在は、西野だけとなってしまったそうです。伝統行事を誇りをもって続けている地域の姿は、とても輝いて見えました。また相撲が終わり、日が経ってからも、観戦しに来ていた方々から、「体は痛くないか？」「楽しかったか？」などたくさんの声をかけていただきました。地域の若者、子どもたちが相撲をとり、その姿を大人や年長者が観戦する。同じ場に幅広い世代が集まることで、一つの共通した話題が生まれ、地域の繋がりを強くする大きな役割を果たしているように感じました。初めての相撲は、とても疲れたうえに、体中が筋肉痛になりましたが、やっぱり相撲はいいもんだっぱい。(文／五島学)



広報

文芸　霜月（しもつき）



俳句

野の道は楽しくなりし紫苑晴れ　中井　恒峯
眼差しの柔和な老女紫蘇の花　矢部　正子
心地好き括りとなりし今日の月　斎須　信子
萩の寺売店仕切る若き尼　山本　恵子
秋涼し御神木の根のうねり　前田　縫子
刈り束を稲架掛け棚へ孫運ぶ　北條　素人坂
人を恋うぬす人はぎの一途さよ　黒田　寿香
甲子園の応援消えた孫の夏　松本　精一
人住まぬ家に群れ咲く曼珠沙華　鈴木　米子
会心の風渡り来る穂波かな　山本　五十鈴

短歌

観測史ぬり替えられる猛暑なり百日紅の色が燃えつつ匂う　鈴木　イミ子
一番にならぬがよろし題名に惹かれて「天声人語」買いたり　芳賀　常夫
新盆に亡父の霊を慕うがに灯火をめぐる白いかげろう　佐藤　春枝
嫁に来たころの思い出そっとして蔵う箪笥に帯色匂う　関根　瑞恵
とりどりの色に咲き出す木槿の花今年も芳し花街道は　遠藤　秀
節高となりし手の甲じっと見て九十年の歳月を偲ぶ　大平　太平
日本米・中国で七万八千円地産の倍値で売れたと幹事長は言う　前田　初
風立てば尾花は白くさやぎおり印す初秋の野の風情かも　須藤　幸子
ニッコウキスゲ花咲き出でて高原の夏を偲ばす花の明かりは　水野　珠子
九月なり涼しさ恋うもじりじりと残暑の日差しに大根を蒔く　本郷　嘉信
先達と話合うとき心なる琴線は鳴る意に応いつつ　中島　三次
鉱山の鉱夫の家とう建ちならぶ山の麓に霧立ちのぼる　坂本　雪絵
老いてこそわが家は大事と心して母の歩みし道慕いゆく　溝井　清乃
終戦の忘れられない玉音の一節一節耳を打ち来る　齋藤　平四
少年時代の英世しのぶか小六の孫がしきりに努力を語る　鈴木　俊子
重おもとダリヤの花が咲きました庭を鎮める真夏の花に　吉田　世津
無駄花は多いけれども唯一つ実らす南瓜はよりありがたし　岡部　一
今日も来る友の携う話題あり風のようなる涼しさつれて　柿沼　鯉乃
紅葉の枝の指したる夫婦岩なぜか明るく照り映えており　本郷　喜代子
ごつごつの砂利道なれど懐かしく今日も訪ねる友の家なり　荒川　美代
耕して頂に至る農業も今や廃れて芒が繁る　松本　一郎
疲れ果て床に入れば久々に亡き母顕ちてわれを励ます　森　芳子
青空があったんだよと安堵する七日降りつぐ雨上がりたり　関根　キヌ子
孫よけて転びし怪我も癒されて久方ぶりに歌会に出る　田中　志乃
病む妻を車椅子にて老いし夫足をひきずり押してゆくなり　藤田　千代子
うつつ世を生くるに打ちし表示札黄色二つ仔牛の耳に　蛭田　浩市
秋来ぬと土手に一輪彼岸花共に咲き初むコスモス揺れて　鷺野谷　満
黄金波さらさら寄せる畦道に立てば仄かに稲田の香り　北条　平
傘寿なる誕生日に鯛を送られて長生きしてと書き添えてあり　関根　ハナヨ
空たかし区民総出の体育祭会場はじく歓声あげて　関根　富久
荒れ果てて記憶も消えし学舎は昔を語る桜木もなし　板橋　源良
満月を浪花の地より仰ぎ見る今の幸せ友と喜ぶ　前田　喜三子
土砂災害に家が一軒流さるる全国ニュースに鮫川が出る　岡部　シゲ
追うもまた飛びきて縋る秋の蠅わしくて心苛立つ　関根　一好

情報の泉　わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●こころんアート展　日時…11月17日(土)・18日(日)　午前10時～午後5時(18日は午後4時まで)／場所…生活支援センターこころん(泉崎村)／内容…絵画教室参加者・利用者、地域の芸術家によるチャリティー合同芸術展／入場料…無料／問い合わせ…ＮＰＯ法人こころん☎0248-54-1115

●全国一斉無料相談ダイヤル～過重労働と賃金不払残業解消のために～

過重労働・賃金不払残業解消キャンペーンの一環として、各都道府県労働局において全国一斉無料相談ダイヤルを実施します。日時…11月23日(金)勤労感謝の日午前9時～午後5時／相談ダイヤル…0120-897-283(フリーダイヤル)／問い合わせ…白河労働基準監督署☎0248-24-1391

●標準営業約款制度「Ｓマーク」をご存知ですか　標準営業約款制度は、法律で定められた消費者(利用者)を擁護するための制度です。厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した理容店や美容店、一般飲食店では、店頭にＳマークを掲げています。登録店は、安全、清潔、安心を約束する信頼できるお店です。詳細・問い合わせ…財団法人福島県生活衛生営業指導センター☎024-525-4085

●放送大学で学んでみませんか　放送大



関根（せきね）　なるみさん（23歳）

［西山字水口在住］

誕生月　昭和59年１月
血液型　Ｏ型
星　座　やぎ座
趣　味　料理の本を見ること、ライブ

鮫川村はほっとする場所ですね。

■仕事はどんなことをしていますか？

関根軌道工業で事務をしたり、茨城の宿舎に行ってまかないを作ったりしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

茨城の宿舎で泊まっている人たちは、短い時間なので、ゆっくり休める時間を作ってあげることです。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

買い物をしたり、県内のバンドのライブに行ったりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

全国いろいろなところへ行って、食べ歩きをしてみたいです。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

茨城の宿舎から帰ってくるたびにほっとする場所だと感じます。それと、星がきれいですね。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

うまいもの祭りなど季節ごとにあるイベントや自然にふれあうイベントなどは続けてほしいです。それと若い人が参加できるようなイベントがあれば参加してくれると思います。

■

次は、阿久津麻美さん（西山字折戸在住）の予定です。

学校だより

（第37回）

青生野小学校 編

安齋　好孝　校長
児童26人

音読発表会

青生野小学校では、表現力をつけることを目標にして、週に一度の全校集会を音読発表会としています。偶数学年と奇数学年が隔週ごとに発表します。

詩・国語の教材・作文などを劇化して発表したり、暗唱したり、音読したりしています。子どもたちは、それぞれが目標をもって取り組んでいて、回数を重ねるごとに自信をつけています。また、聞く人たちも発表の仕方や発表の内容についての感想を発表することにより、聞く力をつけています。



見学学習

十月十一日に一年生から五年生でいわき市の「アクアマリンふくしま」に行ってきました。

「アクアマリンふくしま」では、いろいろな地域別の水槽めぐりをして、たくさんの魚に感動しました。また、秋晴れの中、三崎公園で昼食を食べ、長～いすべり台などの遊びを楽しみました。



（文・写真　青生野小学校）

ふくしま駅伝　11月18日(日)　午前7時50分スタート
がんばれ！鮫川村チーム

第十九回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は、十一月十八日(日)、白河総合運動公園陸上競技場(白河市)をスタート、県庁前(福島市)をゴールとする十六区間、九六・二キロのコースで開催されます。

今年で十八回目の出場となる鮫川村チームは、中学生・高校生を中心にチームを編成し、上位入賞を目指します。みなさんの応援をお願いします。

■団長

水野(みずの)　博和(ひろかず)
(村体育協会長)

■監督

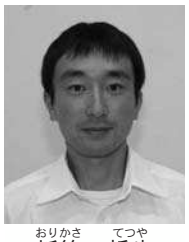
戸村(とむら)　正明(まさあき)
(村体育指導委員会長)

■コーチ

阿久津(あくつ)　光市(こういち)
(村体育指導委員)

■コーチ

緑川(みどりかわ)　勝寿(かつとし)
(福島駅伝経験者)

■選手

折笠(おりかさ)　哲也(てつや)
(鮫川小学校教諭)

■選手

小山田(おやまだ)　忠吉(ただよし)
(会社員)

■選手

戸村(とむら)　和正(かずまさ)
(住友ゴム工業白河工場)

■選手

前田(まえだ)　大樹(だいき)
(文教大２年)

■選手

坂本(さかもと)　和也(かずや)
(学法石川高３年)

■選手

関根(せきね)　健人(たけと)
(学法石川高３年)

■選手

矢吹(やぶき)　恵里香(えりか)
(学法石川高３年)

■選手

圓井(つむらい)　敏彦(としひこ)
(田村高２年)

■選手

高木(たかぎ)　勝人(かつと)
(学法石川高２年)

■選手

藤田(ふじた)　睦希(むつき)
(白河高２年)

■選手

本郷(ほんごう)　健太(けんた)
(白河実業高１年)

■選手

関根(せきね)　拓也(たくや)
(東白農商高鮫川分校1年)

■選手

湯坐(ゆざ)　香子(きょうこ)
(東白農商高１年)

■選手

戸村(とむら)　侑司(ゆうじ)
(鮫川中３年)

■選手

遠藤(えんどう)　一樹(かずき)
(鮫川中３年)

■選手

増谷(ますや)　文誉(ふみたか)
(鮫川中３年)

■選手

田子(たご)　拓人(たくと)
(鮫川中３年)

■選手

坂本(さかもと)　翔大(しょうた)
(鮫川中３年)

■選手

矢吹(やぶき)　潤平(じゅんぺい)
(鮫川中２年)

■選手

矢吹(やぶき)　奈緒(なお)
(鮫川中３年)

■選手

関根(せきね)　優華(ゆか)
(鮫川中２年)

■選手

蛭田(ひるた)　耶子(やこ)
(鮫川中２年)

案内

県民手帳などを頒布します

村では、福島県統計協会発行の「２００８福島県民手帳」「福島県勢要覧」を頒布しています。今年度から頒布時期が例年より１か月早くなり、これまでご愛用いただいた「福島県のすがた」が廃刊となります。購入を希望される方は、代金持参のうえ、村企画調整課でお求めください。

▼**２００８県民手帳（別冊付）**　頒布価格…５００円（税込）／内容…見やすい月間予定表と日記編（月初めに書簡用語・花暦などを収録）、最新の統計手帳（県内市町村勢一覧など）、日常生活に役立つ便覧（県庁・県出先機関一覧、県内の主な行事など）。

▼**福島県勢要覧**　頒布価格…１，５００円（税込）／内容…県勢全般がわかるコンパクトな総合統計書（わかりやすい図表入り）。県および県内市町村の最新統計資料を網羅。

■**問い合わせ**　村企画調整課企画振興係☎４９－３１１５

消防

火災防御訓練・火防督励を実施します

日時　11月11日（日）防御訓練…午前６時30分～、火防督励…午前８時30分～

場所　大字西山字西野内地内（防御訓練）

その他　▼訓練当日、防災無線により消防団員および消防車両出動のサイレンを鳴らしますので、火災と間違わないように注意してください。▼訓練終了後、地元住民を対象に「消火器による消火訓練」を行いますのでご参加ください。▼消防団員による各家庭の防火診断を行いますのでご協力をお願いします。また、併せて消火器（有料）および住宅用火災警報器（有料）のあっせん、老朽消火器の回収（無料）も行いますので消防団員に申し出てください。

■**問い合わせ**　村総務課総務係☎４９－３１１１

秋季全国火災予防運動実施

「火は見てるあなたが離れるその時を」を全国統一標語に11月９日から15日までの７日間、「秋季全国火災予防」が実施されます。次の「３つの習慣」「４つの対策」に注意し、火災の未然防止を心がけましょう。

３つの習慣…①寝たばこは絶対やめる②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する③ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す

４つの対策…①逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する②防具や衣類およびカーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する③火災を小さいうちに消すために住宅用消火器を設置する④お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる

■**問い合わせ**　棚倉消防署鮫川分署☎４９－２１１９

お知らせ

浄化槽設置者に補助金を交付します

村では、台所、風呂、トイレの排水を同時に処理する「合併処理浄化槽」の設置を推進し、設置者に対し補助金を交付しています。（平成12年から「単独処理浄化槽」の設置はできなくなっています。）

今年度の交付枠は、残り４基となっていますので、補助を希望される方は、早めにお申し込みください。

補助限度額（住宅へ設置する場合）

５人槽…40万円、７人槽…60万円、10人槽…80万円

■**申し込み・問い合わせ**　村地域整備課環境係☎４９－３１９６

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号

0247－49－3111（代表）

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課	
［国保健康係］	49-3112
［住民福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館（FAX兼）	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター（FAX兼）	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（鮫川保育園・鮫川幼稚園）	29-1010
	FAX 29-1012
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ（FAX兼）	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445

今月の納期

11月30日（金）

固定資産税　第４期
国民健康保険税　第６期
介護保険料　第６期

◆お知らせ２

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の皆様へ

旧軍人などで恩給を受けていない恩給欠格者、戦後、ソ連やモンゴルに強制抑留された者、終戦に伴い本邦以外の地域から引揚げられてこられた者の「ご本人」に、あらためて慰藉の念を表すため、内閣総理大臣名の「特別慰労品」を贈呈しています。

過去に内閣総理大臣名の書状などを受けた方、書状を受ける資格があったにもかかわらず、請求されていない方も対象です。請求書は、村住民福祉課の窓口においてあります。

請求期間　平成19年４月１日から平成21年３月31日まで

■**問い合わせ**　独立行政法人平和記念事業特別基金☎0120-234-933(月から金曜日・9:15～17:15・土日休)、ホームページhttp://www.heiwa.go.jp

ハローワークからのお知らせ

10月１日より雇用対策法が改正され、下記のとおりになります。

▶**労働者の募集・採用時に年齢制限を設けることができなくなります**…事業主は、労働者の募集および採用について、年齢にかかわりなく均等な機会をあたえなければならないこととされ、年齢制限の禁止が義務化されました。

▶**外国人労働者の雇い入れ・離職時に届出が必要になります**…すべての事業主に外国人労働者(特別永住者を除く)の雇い入れ・離職の際にその氏名、性別、国籍、在留資格、在留期限などをハローワークに届け出ることが義務化されました。／すでに雇用されている外国人労働者については、平成20年10月10日までに届け出てください。

■**詳細・問い合わせ**　ハローワーク白河求人部門☎0248-24-1256

ふくしま大卒等合同就職面接会

平成20年３月に大学院・大学・短大・高専・専修学校などを卒業予定の方、平成19年３月にこれらの学校を卒業し現在も未就職の方を対象に、県内150事業所(予定)との就職面接会を開催します。

日時　11月28日(水)午後１時～４時

場所　ビッグパレットふくしま(郡山市)

主催　厚生労働省福島労働局、福島県

その他　①事前申込不要です。お気軽にお越しください。／②参加事業所は11月上旬に福島労働局ホームページ上で公開します。

■**問い合わせ**　郡山公共職業安定所☎024-942-8609、厚生労働省福島労働局職業安定課☎024-534-1904

鮫川村街頭犯罪発生状況
棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	1
忍び込み	0	0
出店荒らし	1	1
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	1
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	1	3

発生件数：９月19日～10月14日
累計：１月１日～10月14日

●自宅前の駐車だからといって、バッグなどを車内に置いたままにした車両が被害に遭っています。自主防犯活動を推進してください。

◆いきいき通信

文／村住民福祉課国保健康係　鈴木芳子保健師　☎49-3112

「カゼ」「インフルエンザ」の予防対策について！

毎年、空気が乾燥する季節になると、インフルエンザの流行が始まります。インフルエンザをただのカゼの一つと甘く見ていませんか。インフルエンザは強力な感染力を持ち、時に爆発的に流行し、日本全国で、実に八百六十六人もの人が命を落としています。【厚生労働省　平成十八年人口動態統計】

インフルエンザから身を守るために正しい知識を身に付け、日ごろから予防を心がけましょう。

■**「カゼ」とは**

接触や飛沫感染により、のどの乾燥感、くしゃみ、鼻づまり、せき、微熱などの症状があり、ゆっくりと経過します。

■**「インフルエンザ」とは**

感染経路はカゼと同じですが突然現れる三十八度以上の高熱全身痛、悪寒、倦怠感、のどの痛みなどの症状が特徴です。感染力はカゼより強く、短期間に人から人へ広がります。気管支炎、肺炎、脳症などの合併症も起こりやすく、急激な高熱で発症するのが特徴です。

■**「予防のポイント」**

感染経路を断つ

①ウィルスは人から人へ感染するので人ごみは避けましょう！

②外出時は、ウィルスを体内に入れないために、マスクをしましょう！

③適度な湿度を保ちましょう！

室内が乾燥する時は、室内に濡れタオルを干したり、換気をこまめにしましょう。

④うがい、手洗いをしましょう！

帰宅後、外から家の中に戻った時は、ウィルスを口から身体の中に入れないために、粘膜に付いているウィルスを「うがい」で体外へ出しましょう。そして手は、いろいろなところを触っていますので、石鹸で、きれいに洗いましょう。

手洗い、うがいの習慣を、是非、身につけましょう。

免疫力や抵抗力をあげる

身体が疲れていたり、三食十分な食事が摂れてないと、病気になりやすい状態になります。

①十分に睡眠をとりましょう。

②食事は、偏らずバランスよい食事をしましょう。

③適度に運動し、厚着しすぎないようにしよう。

ワクチンについて

「インフルエンザワクチン」はインフルエンザの予防に効果があると言われていますが、感染を百パーセント防ぐことはできません。感染したとしても症状を軽くし、死亡者を減らすことができるといわれてます。

接種を受けてから効果がでるまでに二週間ほどかかるので、接種を希望する場合は、流行前に余裕をもって受けましょう。

インフルエンザワクチンは、「インフルエンザ」に対するもので「カゼ」のワクチンではありません。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



風の盆恋歌（高橋治著、新潮社）
20代に読みたい名作の１冊。若い頃の思いを成就できず、お互いに家族を持ちながら離れて暮らす男女が、30年の歳月を越えて越中おわらの祭りで再会。以来、年に１回の逢瀬だけを目的に日々を生きてゆく！しかし…



やっぱりおおかみ
（さとうまきち著、福音館書店）
ひとりぼっちのおおかみは、仲間を探して毎日ぶたの町、うさぎの町とさまよいますがどこへいっても仲間はいません。「やっぱりおおかみはおおかみとして生きるしかない」と思うと気持ちが楽に!!

火	水	木	金	土
		11/1 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●鮫川小自由参観（～７日）	2 ●栄養教室・健康相談会／西山地区 ●保育参観デー[こ]	3 文化の日 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 ●少年主張大会・音楽発表会…9:30～[公]
6 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●栄養教室・健康相談会／西山地区	7 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●やまゆり保育室[こ]	8 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●保育参観デー[こ]	9 ●栄養教室・健康相談会／西山地区 ●保育参観デー[こ]	10 ●保育参観デー[こ]
13 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	14 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●肺がん喀痰検診／西野･西山･富田･東石 ●やまゆり乳児室[こ]	15 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●肺がん喀痰検診／渡瀬･青生野･中野	16 ●栄養教室・健康相談会／西山地区	17
20 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●10ヵ月児健診…10:00～[保] ●１歳６ヵ月児・３歳児健診…13:15～[保] ●農業委員会総会 ●心配ごと相談	21 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●栄養教室・健康相談会／西山地区	22 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●栄養教室・健康相談会／西山地区	23 勤労感謝の日 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 ●図書館休館日	24 ●トレセン休館日
27 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	28 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●栄養教室・健康相談会／東石地区	29 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	30 ●栄養教室・健康相談会／東石地区 ●村税などの納期限	12/1
4 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●栄養教室・健康相談会／東石地区	5 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●やまゆり保育室[こ]	6 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●栄養教室・健康相談会／東石地区	7	8 ●お遊戯会[こ]

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（９月届け出分・敬称略）



金澤（かなざわ）　仁（じん）・男
平19．８．28生
住所…水口
保護者…雅俊・千鳥

●おくやみ申し上げます

（９月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
後田中	大竹　勇	9．7	87歳
菅ノ目	大竹　キワ	9.10	87歳
関口	下重　清	9.14	81歳

●人の動き

10/１現在・（　）は前月比

人口	4,307 人	（−10）
男	2,134 人	（− 1）
女	2,173 人	（− 9）
世帯	1,128 戸	（＋ 1）

●寄付・寄贈

（９月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…大竹稔(後田中)大竹喜一(菅ノ目)下重金一(関口)

■自立の村づくり基金（自然環境の維持、保全および整備に関する事業に）…蛭田真紀(棚倉町)

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

防火･防災の意識高揚のため視聴覚機材を整備



村では、財団法人日本防火協会の助成を受け防火・防災の意識高揚のための視聴覚機材を整備しました。主な機材は、ＤＶＤレコーダー、プロジェクター、スピーカー、スクリーンなどで、これらを活用した研修は、今まで以上に鮮明な映像と音声により、一層の研修効果が期待できます。

なお、この事業は「宝くじの助成金」が財源となっています。

●編/集/後/記/

■日に日に寒くなり、村内の木々も紅葉の季節を迎えています。村内にも紅葉のポイントがいくつかあります。みなさん足を運んでみてはいかがですか。（須藤）

11 生活情報カレンダー 月1日～12月8日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
●一般作品展・公民館事業展・小中学校児童生徒作品展、はりっこ倶楽部活動作品展、やまぶきの会作品展 10/31～11/9…9:00～17:30[公]　※土曜日は正午まで ●文化団体作品展示　11/14～17…9:00～17:30[公]　※土曜日は正午まで	
4 ㊡東白川中央病院(棚倉町)☎33-3263 木村医院(矢祭町)☎46-3528 ●トレセン休館日 ●ふる里文化芸能発表会	**5** ●図書館休館日
11 ㊡勝田医院(棚倉町)☎33-2013 車田病院(塙町)☎43-1019 浅川南診療所(浅川町)☎36-3302 ●鮫川の郷土料理を楽しむ会[公]	**12** ●４か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13：30～／塙厚生病院 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
18 ㊡あらまちクリニック(棚倉町) ☎33-8018 石川医院(塙町)☎43-0003 ふるどのクリニック(古殿町) ☎32-1114 ●第19回ふくしま駅伝競走大会	**19** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
25 ㊡杉山胃腸科外科皮膚科(棚倉町) ☎33-7551 東舘診療所(矢祭町)☎46-3165 おりの整形外科クリニック(石川町) ☎26-5050 ●第18回村民駅伝競走大会	**26** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●栄養教室・健康相談会／青生野地区
2 ㊡和田医院(棚倉町)☎33-2012 石川医院(塙町)☎43-0003	**3** ●図書館休館日 ●トレセン休館日

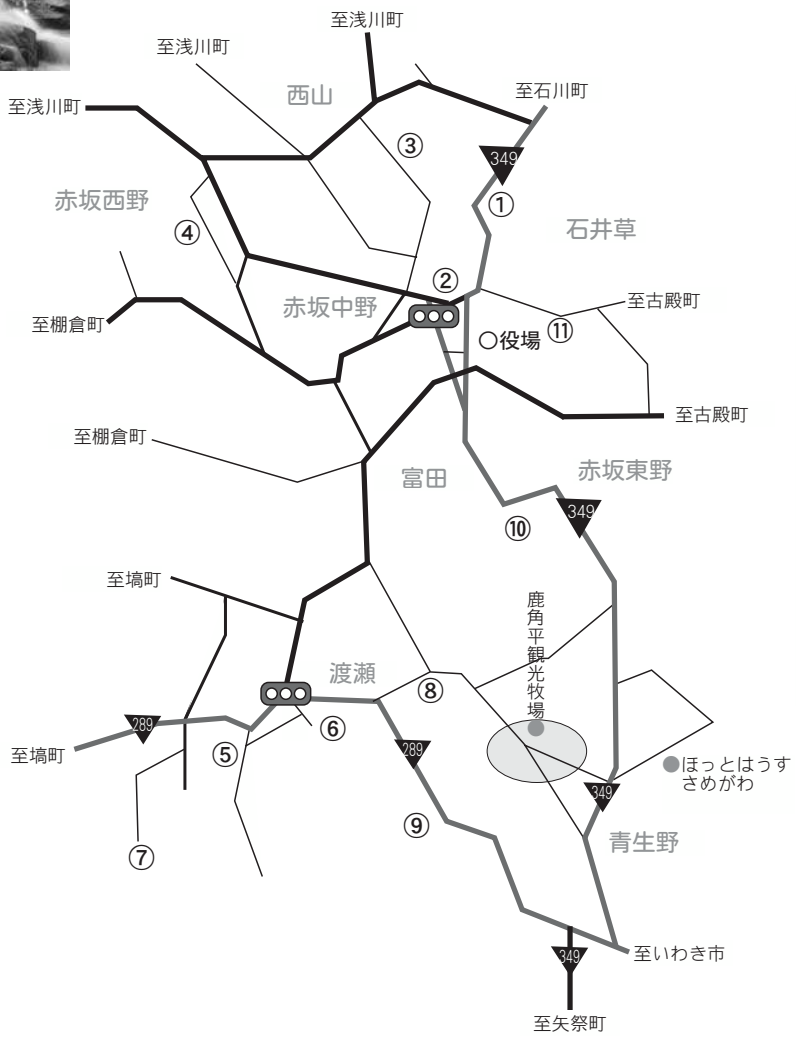
㊡＝休日当番医

紅葉を見に行こう

秋も深まり、村中が鮮やかに彩る季節になりました。
村内にはたくさんの紅葉スポットがあり、目を楽しませてくれます。
ぜひ一度、足を運んでみてはいかがですか。

①強滝





⑦江竜田の滝



⑩天狗橋



※ここに紹介したものはほんの一部です。おすすめの紅葉スポットがありましたら、役場企画調整課までお知らせください。

広報 さめがわ　No.643［平成19年11月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp